

## NEWS RELEASE

2013年6月28日

報道関係各位

ソーラーフロンティア株式会社  
サントリーホールディングス株式会社サントリーの **3** 工場で計 **4.4MW** の大規模太陽光発電所を設置へ

～CIS 薄膜太陽電池パネル約 2.8 万枚を設置、エネルギーの地産地消に貢献～

【東京—2013 年 6 月 28 日】—ソーラーフロンティア株式会社（社長：玉井裕人、本社：東京都港区台場 2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）は、株式会社日本政策投資銀行（以下：DBJ）との共同投資会社「SF ソーラーパワー」を通じて、サントリーグループ（以下：サントリー）が有する国内 **3** ヶ所の工場で大規模太陽光発電所（メガソーラー）を設置することになりましたのでお知らせします。総出力は約 **4.4MW** となり、ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池モジュール約 **2.8** 万枚が設置されます。

今回のプロジェクトでは、サントリー九州熊本工場（熊本県上益城郡嘉島町及び御船町）の工場において、屋根や敷地の一部を使って約 **2.6MW** のメガソーラーを設置するもので、**6** 月に着工しました。以降、高砂工場（兵庫県高砂市荒井町）と榛名工場（群馬県渋川市半田）の工場屋根にもそれぞれ約 **1.2MW** と約 **0.6MW** 規模の発電所を **2014** 年春までに順次設置、稼働する予定です。**3** 工場での年間発電量は約 **900** 世帯分(※1)に相当し、約 **2,600** トン(※2)の二酸化炭素削減が見込まれます。なお、本件は DBJ の「競争力強化ファンド」から投融資を受ける予定です。

サントリーグループは「人と自然と響きあう」という企業理念のもと、グループ全体で環境経営を推進してきました。ソーラーフロンティア及び SF ソーラーパワーはこうしたサントリーグループの環境方針に沿える点を重視し、今回の事業を行う運びとなりました。

ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池は、製造時に使用する電力や資源が少なく済むため、環境に優しい製品です。また日本国内の複数の実証実験で高い実発電量を記録するなど、発電性能にも秀でています。ソーラーフロンティアは、環境経営に取り組む企業や団体と一層協力していくことで、今後とも経済性と環境性に優れた CIS 薄膜太陽電池をつかった事業を推進してまいります。

以上

※1 JPEA 表示に関する業界自主ルール（平成 22 年度制定）に基づく。

※2 なお、二酸化炭素排出量については [JPEA の業界自主ルール](#)（平成 24 年度）における **0.524** (t-CO<sub>2</sub>/MWh)を用いた。

## 【事業概要】

## 報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 ブランド&amp;コミュニケーション部

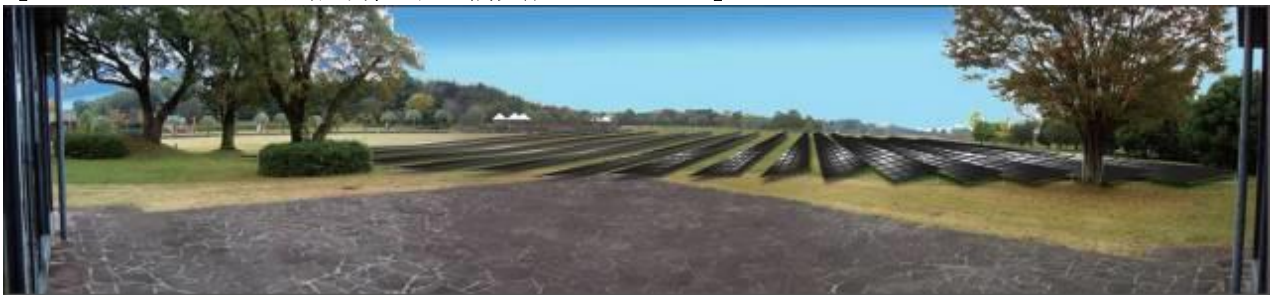
中島・八宮 TEL: 03-5531-5792

サントリーホールディングス株式会社 広報部

TEL: 03-5579-1150, 06-6346-0835

工場	サントリー九州熊本工場	サントリー高砂工場	サントリー榛名工場
名称	SF ソーラーパワー 九州熊本第一発電所、 SF ソーラーパワー 九州熊本第二発電所	SF ソーラーパワー 高砂発電所	SF ソーラーパワー 榛名発電所
発電事業者	SF ソーラーパワー		
所在地	熊本県上益城郡嘉島町大字北甘木 478 番地及び御船町大字高木 2267-1 番地 他	兵庫県高砂市荒井町新浜 2-2-1	群馬県渋川市半田 200
総出力	約 2.6MW	約 1.2MW	約 0.6MW
使用枚数	16,356 枚	7,675 枚	3,737 枚
年間発電電力量 (推定)	3,036MWh	1,313MWh	617MWh
CO2 削減量	1,591t/年	688t/年	323t/年
発電開始時期	第一発電所：2014 年 1 月(予定) 第二発電所：2013 年 10 月(予定)	2014 年 3 月頃(予定)	2014 年 3 月頃(予定)

【SF ソーラーパワー九州熊本第二発電所完成予想イメージ】



【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社(5002, T)の100%子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。2011 年 2 月より商業生産を開始した国富工場(年産能力 900 メガワット)は、CIS 薄膜太陽電池の生産工場として世界最大です。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売する CIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量(kW)あたりの実発電量(kWh)が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されており、その長期信頼性や保証体制に関しては「JETPVm 認証(JIS Q 8901)」などの第 3 者機関による認証を受けてきました。デザイン面でも、内閣総理大臣表彰「第 2 回ものづくり日本大賞」で優秀賞(製品・技術開発部門)、財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「2007 年グッドデザイン賞」では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しています。詳細につきましては [当社ホームページ](#) をご覧ください。当社公式の [ブログ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#) でも太陽光発電に関する最新情報などを随時発信しています。

【サントリーグループについて】

1899 年創業、葡萄酒の製造販売を開始。これを母体とし 1921 年に株式会社寿屋を創立、1963 年のビール販売を機にサントリー株式会社に変更しました。以降、総合食品企業として、ビール、洋酒、ワイン、清涼飲料はもとより、健康食品や外食、花事業、スポーツなど、広範な分野で活動しています。2009 年には持ち株会社へと移行、今日ではグローバル展開も急速に加速させています。また、「人と自然と響きあう」をグループ企業理念として定め、地球環境保全にも積極的に取り組んでいます。

報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 ブランド&コミュニケーション部  
 中島・八宮 TEL: 03-5531-5792  
 サントリーホールディングス株式会社 広報部  
 TEL: 03-5579-1150, 06-6346-0835